



北海道

要 覧

令和4年（2022年）6月

北海道後志家畜保健衛生所

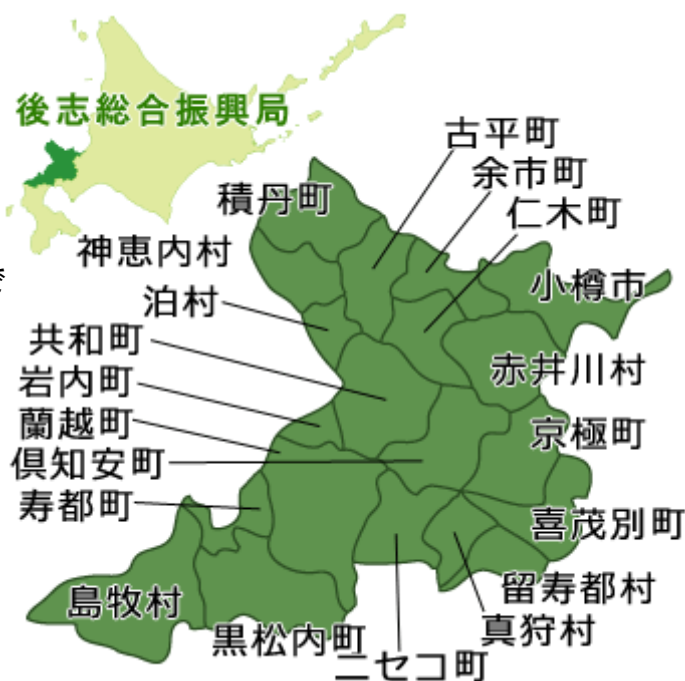


早春の庁舎（後方は羊蹄山）

後志管内について

後志（しりべし）は北海道の南西部に位置し面積は4,305km²です。小樽市など1市13町6村で構成されており、人口は約20万人です。当所がある倶知安町は、道内屈指の豪雪地帯でパウダースノーを求めて国内外から多くの人を訪れます。

農業は、多様な自然条件、大消費地の札幌圏に隣接する地理的条件などから米、ジャガイモなど畑作物、野菜、果樹畜産など幅広い生産活動が行われており「北海道農業の縮図」と呼ばれるほど多岐にわたっています。



後志管内の家畜等の飼養状況

酪農と肉牛生産は全道平均に比べ一戸当たりの規模が小さく、一方、養豚は盛んで飼養頭数も全道の10%を占めています。

2021年2月1日現在

区分	後志(2021. 2. 1現在)		全道		全道における後志の割合	
	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数	戸数	頭羽数
乳用牛	62	4,608	5,635	899,361	1%	1%
肉用牛	29	2,417	2,255	528,952	1%	0%
豚	18	68,403	250	707,204	7%	10%
鶏	39	29,123	571	13,248,248	7%	0%
馬	29	130	1,616	30,142	2%	0%
めん羊	16	713	214	13,252	7%	5%
山羊	16	54	255	1,674	6%	3%

事業の内容

地域の家畜衛生の向上と畜産の振興を図るため、家畜伝染病の予防やまん延の防止、生産性の向上に関する家畜衛生技術指導及び病気の原因を究明する病性鑑定等の業務を、管内農畜産関係機関・団体と連携を図りながら行っています。動物薬事、獣医事等も行っています。

1 家畜伝染病予防事業

- 法定伝染病の定期検査
- 監視伝染病の防疫対策
- 海外悪性伝染病防疫
- 飼養衛生管理基準に基づく調査
- 高病原性鳥インフルエンザ対策
- 輸入移入家畜の着地検査
- 公共牧場衛生対策
- 死亡牛のBSE検査



蜜蜂の腐蝕病検査



豚熱の検査



高病原性鳥インフルエンザ
定点モニタリング検査



牛の小型ピロプラズマ病検査



マダニの捕獲調査

2 家畜衛生対策事業

- 生産性向上対策事業
- 防疫演習の開催
- 家畜衛生だよりの発行
- 講習会の講師



防疫演習：大型車両の消毒演習



防疫演習：鶏殺処分の訓練



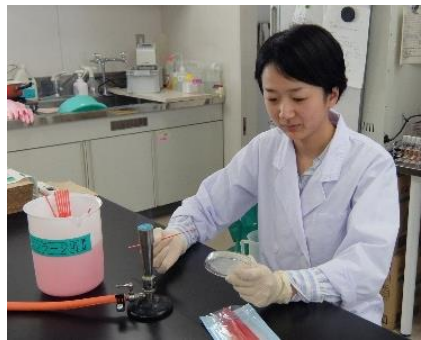
家畜衛生だよりの発行

3 病性鑑定事業

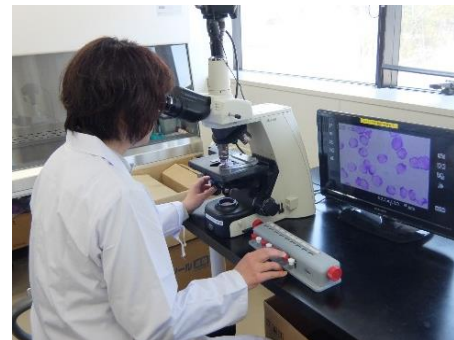
- 不明疾病の原因究明
- 健康確認のための疾病抗体等の検査、証明書発行



病鶏の解剖



細菌の培養検査



鏡検

4 動物薬事・安全対策事業

- 動物用医薬品販売業の許認可に係る事務、販売店舗の巡回指導
- 動物用高度管理医療機器等販売・貸与業の許認可に係る事務
- 畜肉等における抗菌性物質の残留防止対策 等

5 調査研究

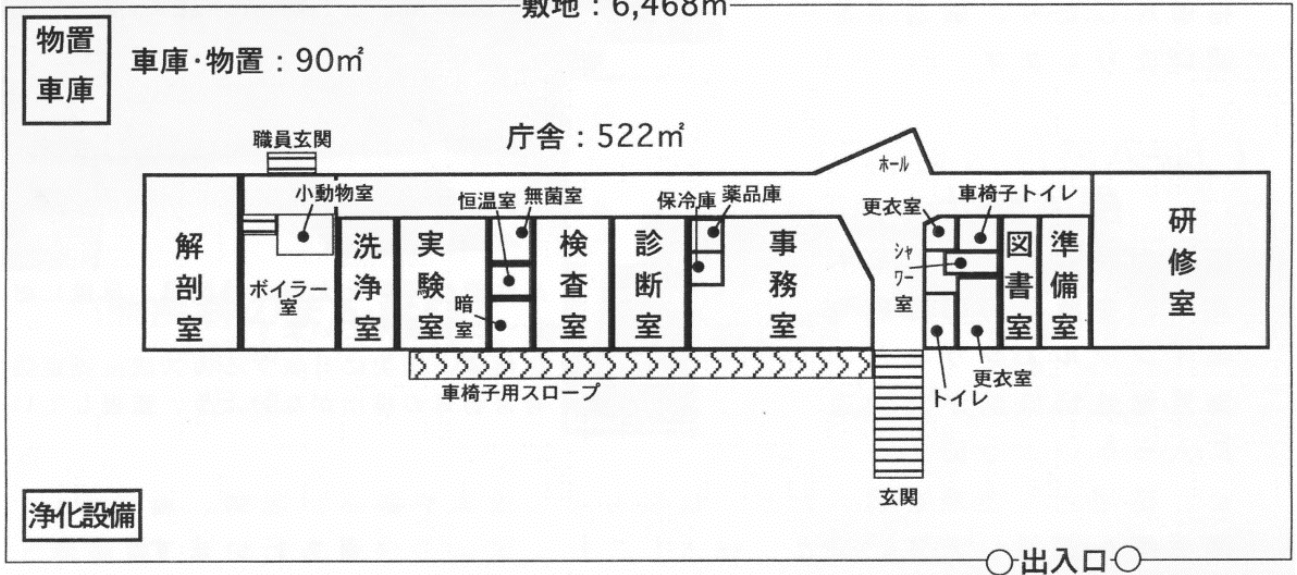
- 家畜保健衛生所業績発表会、北海道獣医師会三学会等で発表 等

職員の配置

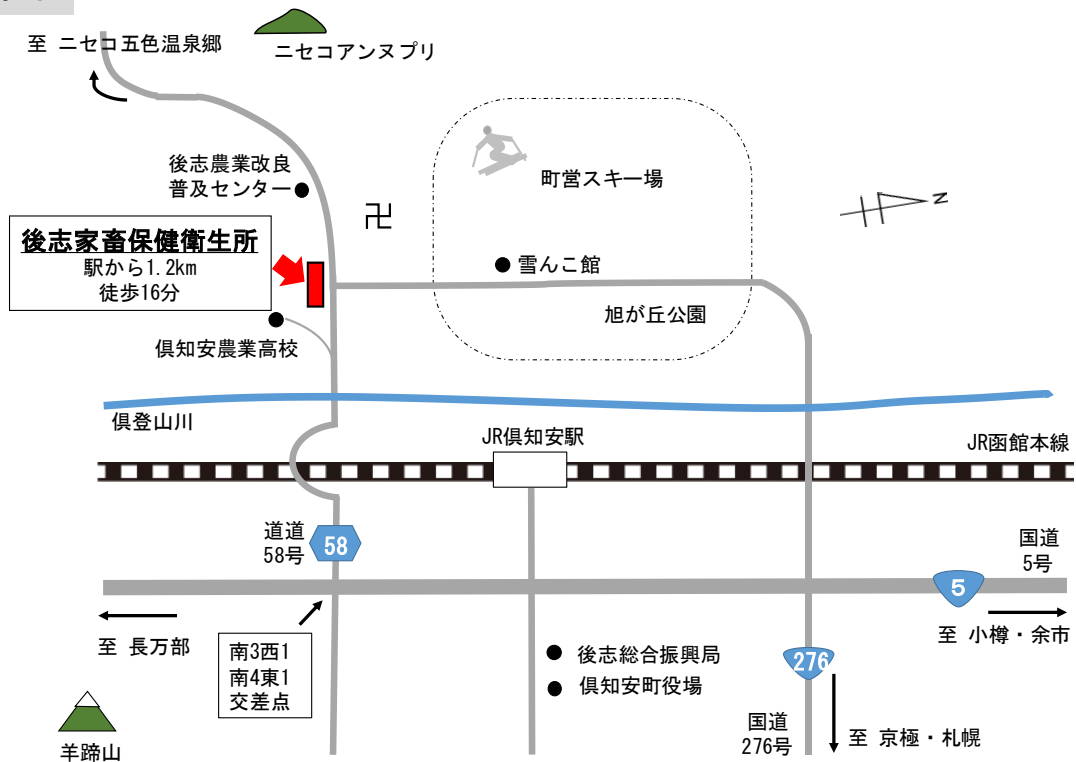
- 【次長制】 定数7名 所長 一 次長
L 主査（薬事・安全）
L 主査（危機管理）
L 指導専門員・
専門員・獣医師

庁舎施設の概要

敷地：6,468㎡



案内図



北海道後志家畜保健衛生所

〒044-0083 北海道虻田郡倶知安町字旭15番地

TEL：0136-22-2010 FAX：0136-22-1554

e-mail：shiribeshi.kaho@pref.hokkaido.lg.jp

HP：http://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/index.htm